



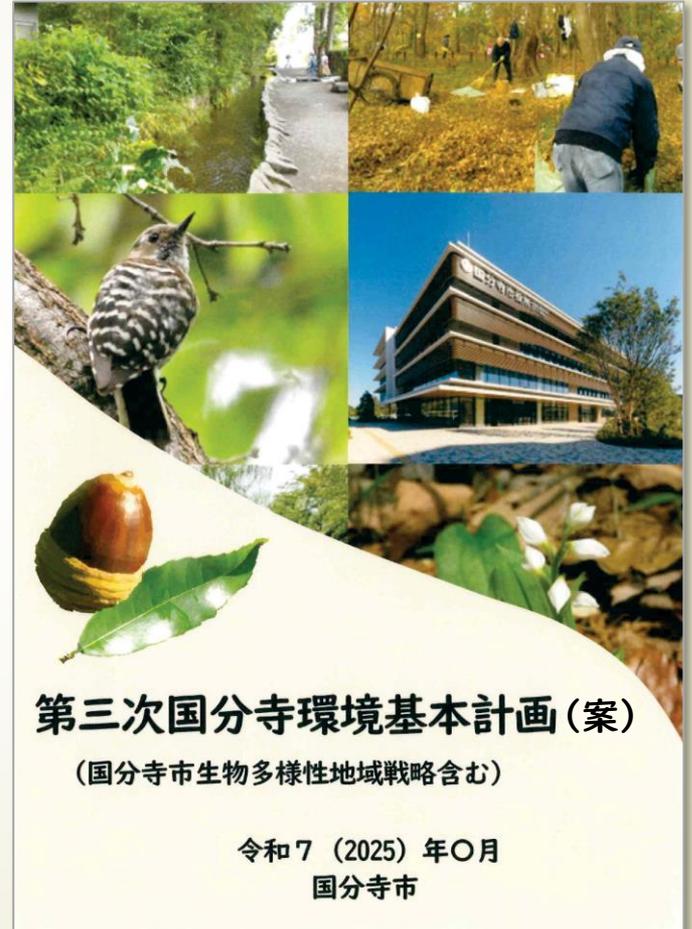
国分寺市生物多様性地域戦略(案)



生物多様性地域戦略とは？

生物多様性地域戦略とは...？

- ▶ 生物多様性基本法第13条に基づく「市町村の区域内における生物の多様性の保全及び持続可能な利用に関する基本的な計画」
- ▶ 国分寺市では、生物多様性の重要性に関する理解を高め、国分寺の自然の恵みが将来にわたって引き継がれることを目的として、初めて策定
- ▶ 第三次国分寺市環境基本計画(令和7年3月策定予定)に包含する形で策定



生物多様性とは...?

- ▶ 「生物多様性」は、「生きものの豊かな個性とつながり」
- ▶ 生きものは、森や川、草原、湿地、海など様々な場所で、食べる・食べられるの関係や互いに助け合う関係などのつながりを持ち、複雑に関わって存在



生物多様性の恵み（4つの生態系サービス）

① 供給サービス

食料、燃料、木材、繊維、薬品、水など、人間の日常生活に重要な資源を供給するサービス

② 調整サービス

気候の調整、大気汚染の軽減、水の浄化など、環境を制御するサービス



④ 文化的サービス

精神的充足、美的な楽しみ、レクリエーションの機会などを与えるサービス

③ 基盤サービス

供給・調整・文化的サービスの供給を支えるサービス

生物多様性をおびやかす「4つの危機」

- ▶ 第1の危機: 開発など人間活動による危機



- ▶ 第2の危機: 自然に対する働きかけの縮小による危機



- ▶ 第3の危機: 人間により持ち込まれたものによる危機



- ▶ 第4の危機: 地球環境の変化による危機

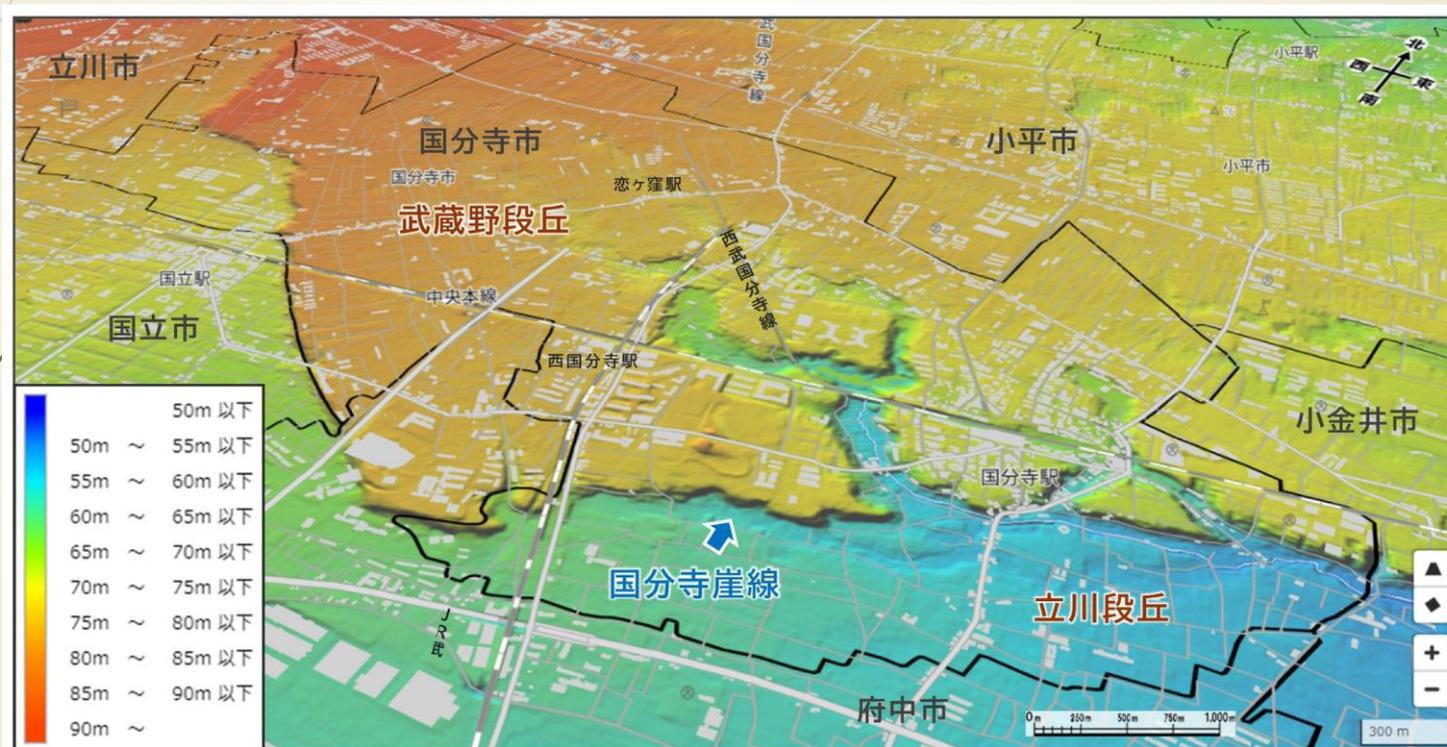




生物多様性からみた国分寺市の特徴

国分寺市のなりたち

国分寺崖線

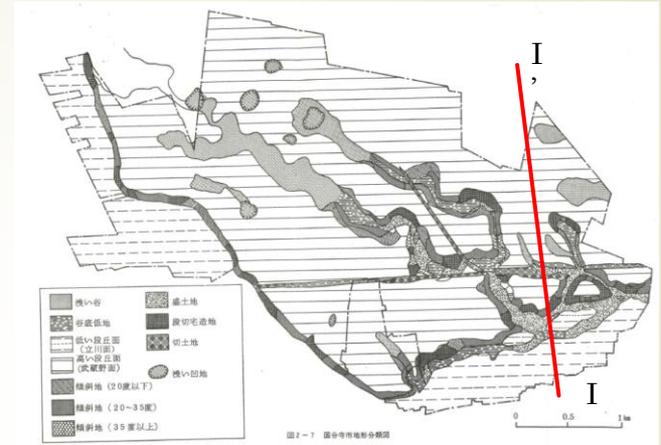


国分寺市の概況

資料：地理院地図 Vectorを用いて作成

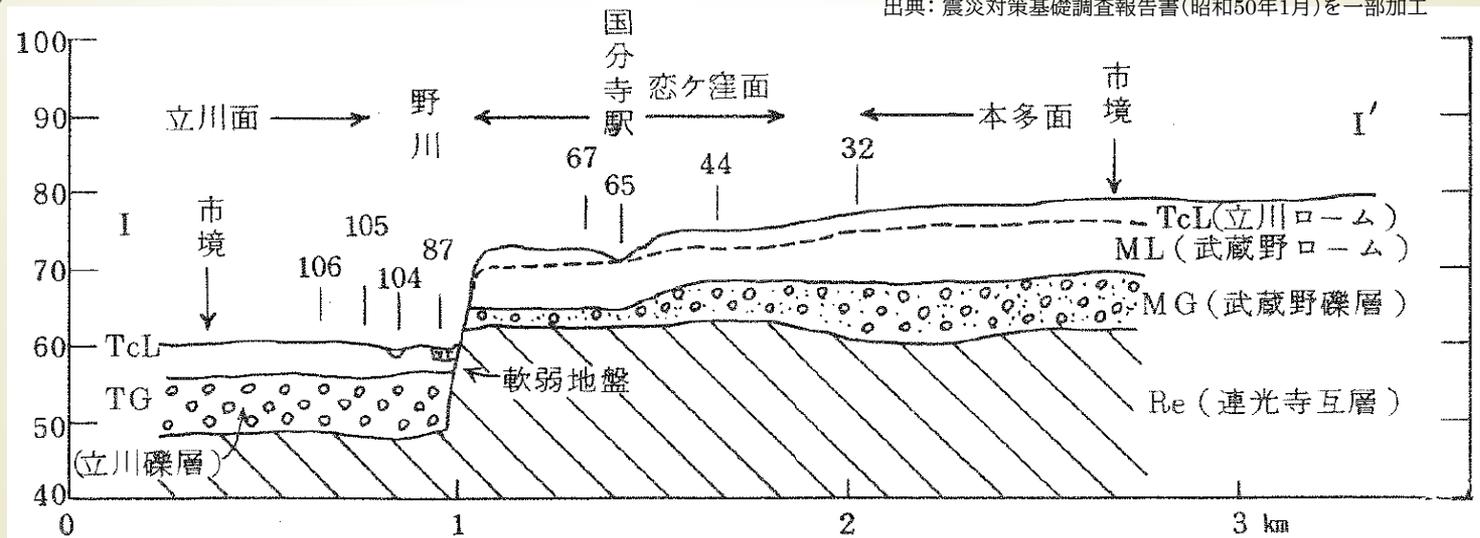
国分寺市のなりたち

国分寺崖線



国分寺市の地形分類図

出典：震災対策基礎調査報告書(昭和50年1月)を一部加工



国分寺崖線の地質断面図

出典：震災対策基礎調査報告書(昭和50年1月)を一部加工

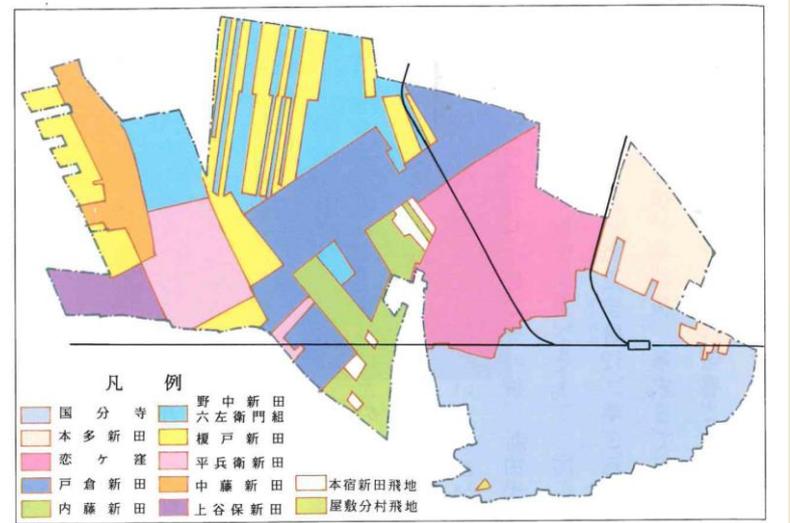
国分寺市のなりたち

新田開発



玉川上水と市内の分水の様子(江戸～明治時代)

出典：恋ヶ窪村分水リーフレット

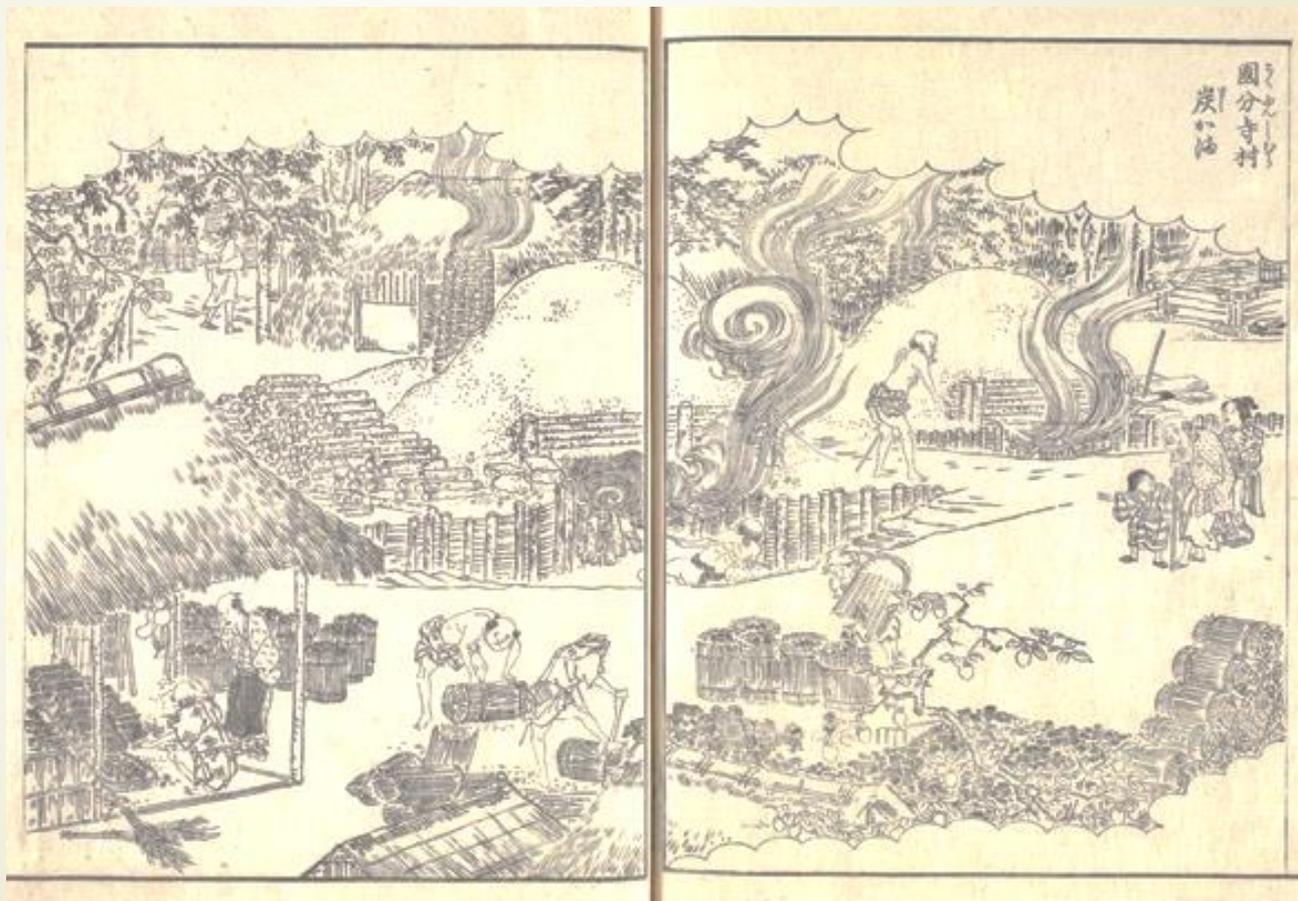


国分寺市内旧村区分図

出典：ふるさと国分寺のあゆみ

国分寺市のなりたち

江戸時代の炭がまの様子



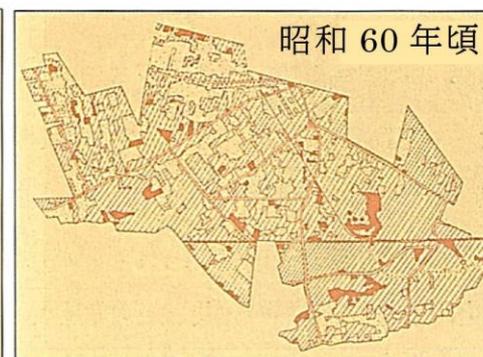
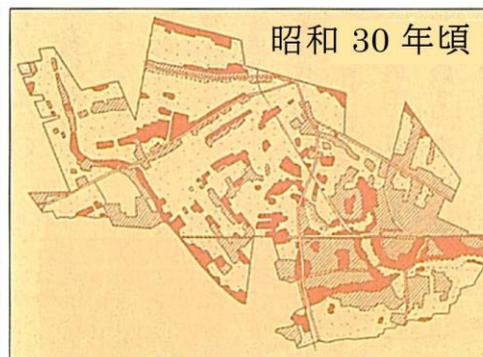
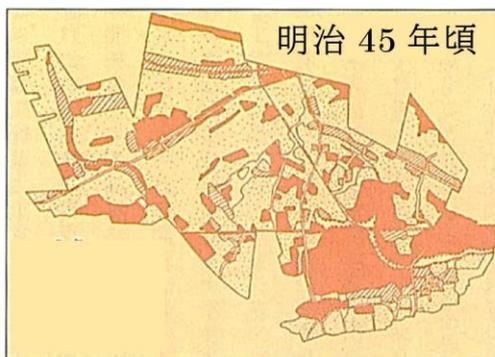
江戸時代の炭がまの様子

出典：江戸名所図会「国分寺村 炭がま」

東京都公文書館ホームページ

国分寺市のなりたち

都市化の進展



市内の緑の変遷

出典：ふるさと国分寺のあゆみを一部加工

国分寺市のなりたち

現在





生物多様性からみた国分寺市の課題



生物多様性からみた国分寺市の課題

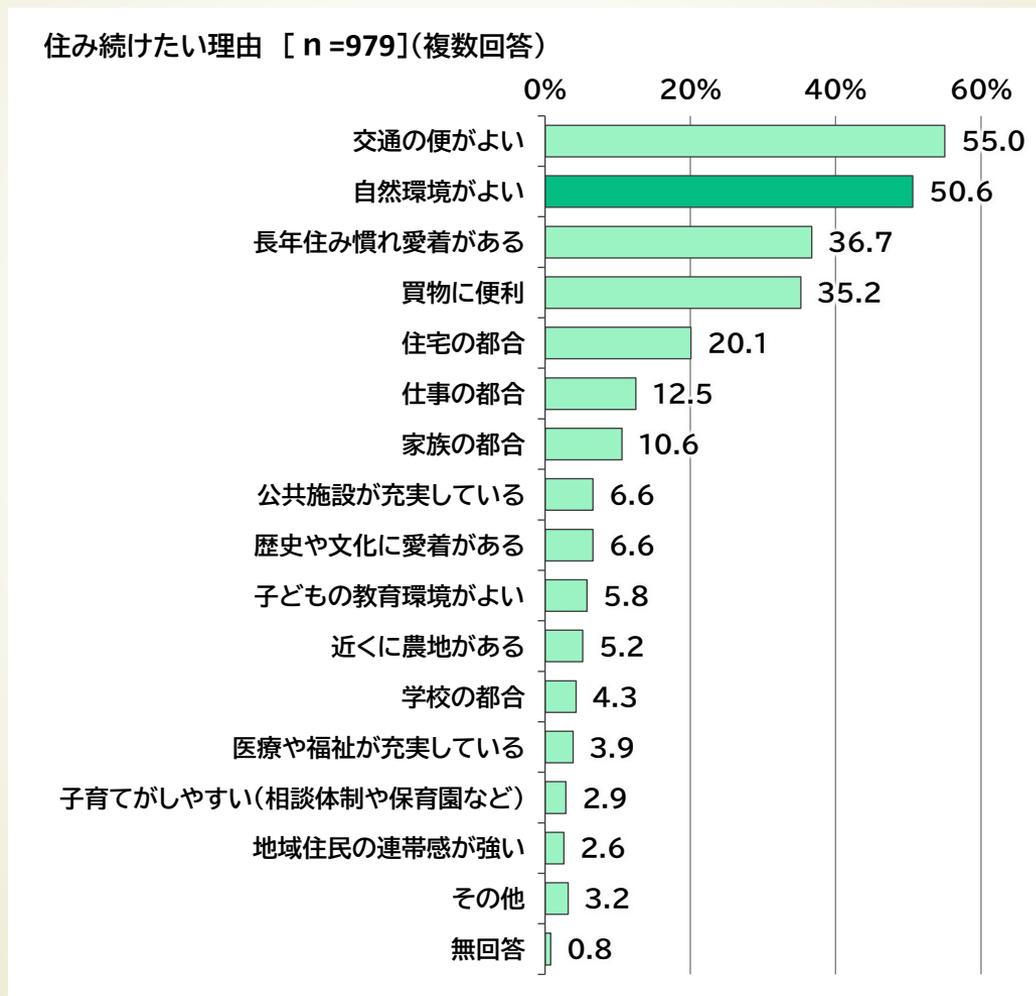
みどりの量

みどりの質

興味・関心

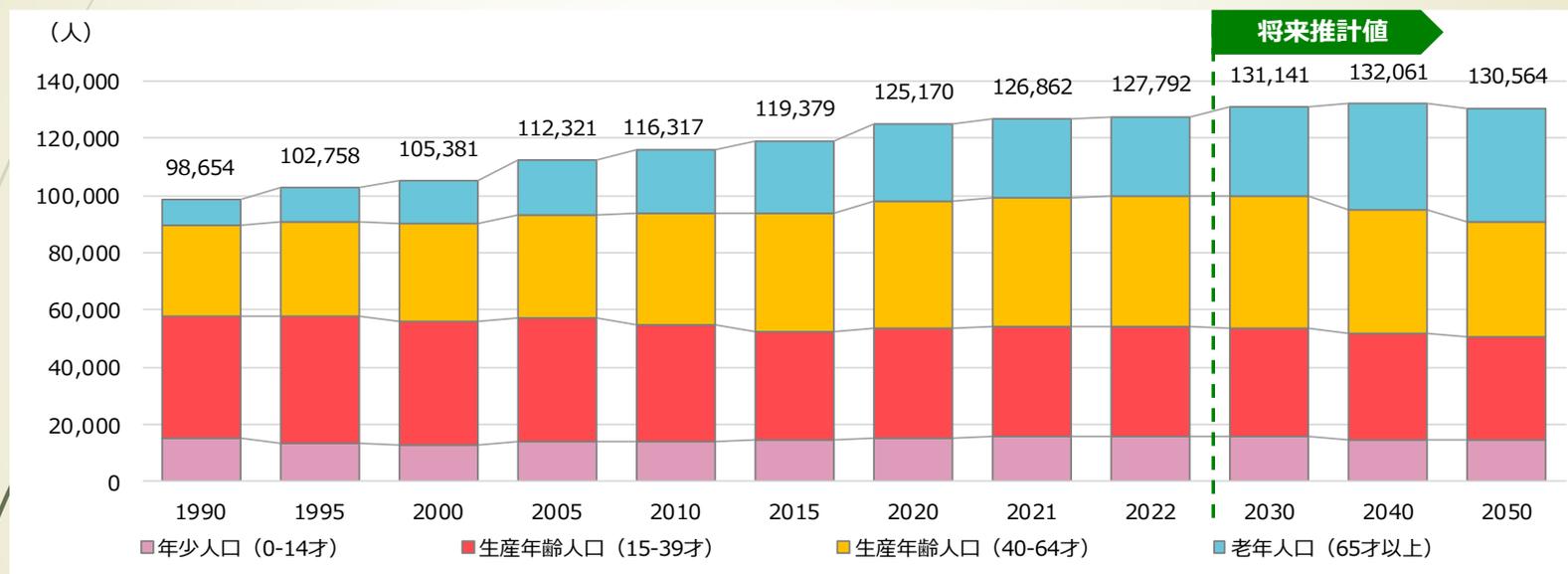
みどりの量

国分寺市に住み続けたい理由



みどりの量

人口推移と将来推計



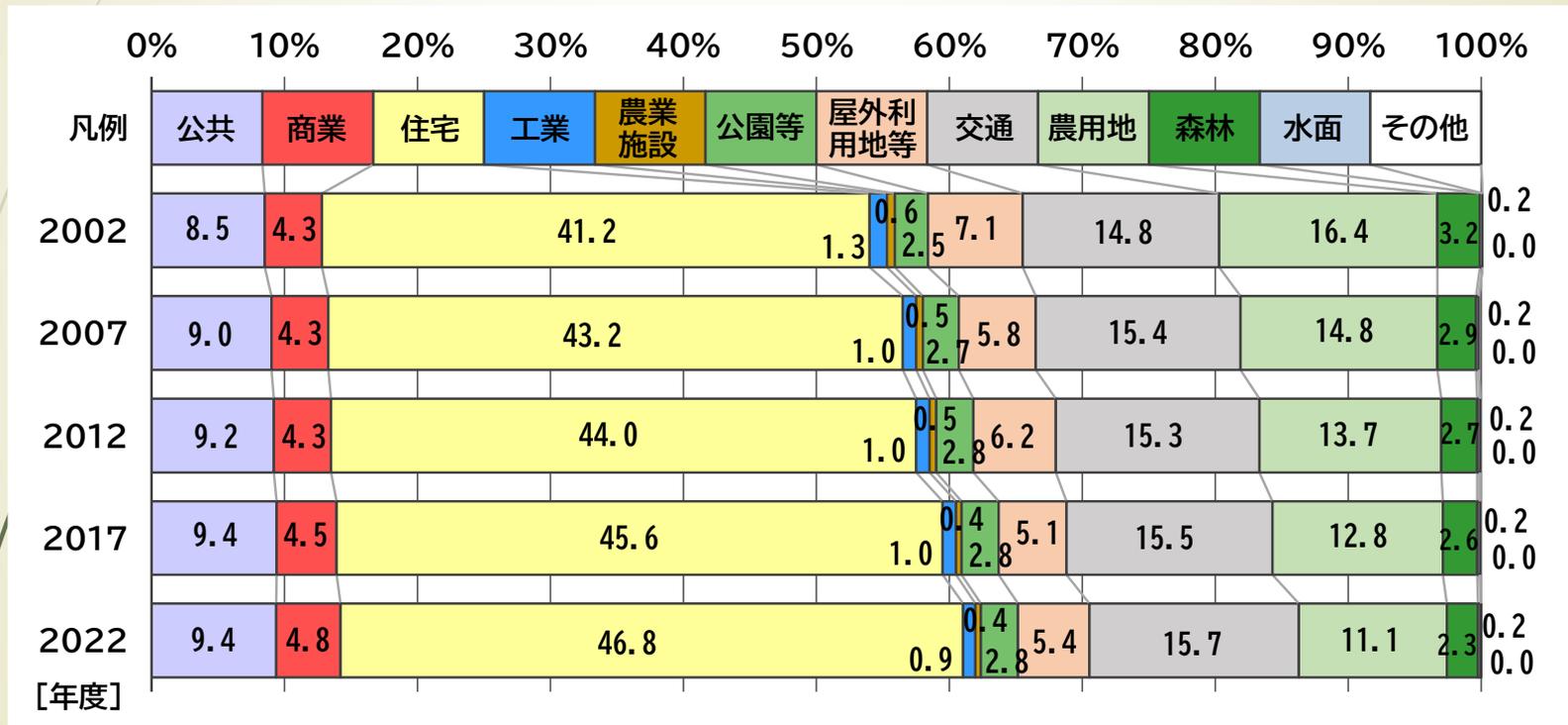
※各年1月1日現在。2012(平成24)年7月9日の住民基本台帳法改正により、2015(平成27)年以降の値には外国人も含まれます。

人口の推移と将来推計

資料: 「国分寺市統計」、「国分寺市人口ビジョン(第3版)」をもとに作成

みどりの量

土地利用の推移



土地利用の推移

資料: 「土地利用現況調査」をもとに作成

みどりの質

第2回動植物調査（令和5年度）

調査地点の現状と課題

① 西町五丁目緑地 0.39ヘクタール

現状：東京都の「国分寺崖線緑地保全地域」に指定された斜面緑地で、コナラ、クヌギ、モウソウチクなどからなる樹林地です。

在来種： ハシボソガラス、シジュウカラ、カラオニグモ など
外来種： トウネズミモチ、シュロ、アカボシゴマダラ など

保全の課題：

- ・アズマネザサやモウソウチクなどの繁茂で林床が暗い環境です。
- ・常緑樹の剪定を行い、日差しを地表に届ける必要があります。



トウネズミモチ アカボシゴマダラ 調査地

② 西町四丁目緑地 0.15ヘクタール

現状：東京都の「国分寺崖線緑地保全地域」に指定された斜面緑地で、コナラ、クヌギなどからなる樹林地です。

在来種： アズマネザサ、メジロ、ジョウビタキ、マルゴミズモ など
外来種： ツリガネズイセン、ホンセイインコ、アオツムシ など

保全の課題：

- ・アズマネザサやトウネズミモチが繁茂しています。
- ・ツリガネズイセンやオモトなどの園芸草本が目立ちます。



ホンセイインコ ツリガネズイセン 調査地

④ 西恋ヶ窪緑地 1.39ヘクタール

現状：通称「エックス山」と呼ばれる市内最大の雑木林*で、クヌギ、コナラ、クリ、イヌシデなどからなる平地林です。

※林道が整備され、市民活動団体による林の若返りの樹木更新などの維持管理が行われています。

在来種： アズマネザサ、エナガ、ノコギリクワガタ など
外来種： ツルニチニチソウ、キマダラカメムシ など

保全の課題：

- ・ツルニチニチソウ、トウネズミモチ、コセンダングサが繁茂しています。



エナガ 調査地

⑤ 姿見の池緑地 1.5ヘクタール

現状：東京都の「国分寺姿見の池緑地保全地域」に指定された斜面緑地を含む、クヌギ、コナラ、エゴノキなどからなる樹林地と、湿地、雨水、池等の水辺になります。

※林道が整備され、市民活動団体による樹林地や水辺の維持管理が行われています。

在来種： アオサギ、キンヒバリ、ヌカエビ、カワムツ など
外来種： キショウブ、オオカワヂシャ、ノハカタカラクサ、ミシシビアカミミガメ など

保全の課題：

- ・段丘上の雑木林は、ナラ枯れ被害で伐採された樹木も多く、樹林の乾燥化などが見られます。
- ・池のコイが優占し、水生生物類の捕食、底泥のかくはんによる影響を与えています。



カワムツ
オオカワヂシャ 調査地

③ 平兵衛樹林地 0.12ヘクタール

現状：国分寺崖線上にあり、市立光町もみじ公園に隣接し、シラカシ、ヒノキ、サワラなどからなる樹林地です。

在来種： アオゲラ、トノサマバッタ など
外来種： モウソウチク、ツルニチニチソウ など

保全の課題：

- ・林内全体に下草が少なく、樹木の根が露出しています。人がよく歩くため地表が固く、土壌に水が染み込みにくい環境です。
- ・アズマネザサや外来植物が繁茂しています。



セイトカアワダチソウ 調査地

⑦ 武蔵国分寺公園・真姿の池周辺 5.51ヘクタール

現状：東京都の「国分寺崖線緑地保全地域」に指定された斜面緑地と都立武蔵国分寺公園のシラカシ、ヒサカキ、クヌギ、コナラ、ムクノキなどからなる樹林地のほか、元町用水やおたかのみち湧水園などの水辺になります。

在来種： カルガモ、ショウジョウトンボ、ヨコエビ など
外来種： マルバルコウ、セイヨウトンボ など

保全の課題：

- ・ボタンクサギ、オオブタクサ、アレチヌスビトハギ、キシウブ（水路内）が繁茂しています。



カルガモ 調査地

⑥ 東京経済大学（「東経の森」）0.85ヘクタール

現状：国分寺崖線の斜面地のコナラ、クヌギ、エノキ、ケヤキなどからなる樹林地と湧水が湧く新次郎池の水辺になります。

在来種： ウグイス、アズマモグラ、オニヤンマ など
外来種： トウネズミモチ、ガビチョウ、ハクビシン など

保全の課題：

- ・アズマネザサやウバメガシが林全体を優占しています。
- ・土壌が乾燥傾向にあるため、伐採した木や落ち葉などを溜めて腐らせ土壌改良の必要があります。
- ・水辺では、セキシウブが繁茂しています。



ガビチョウ 調査地

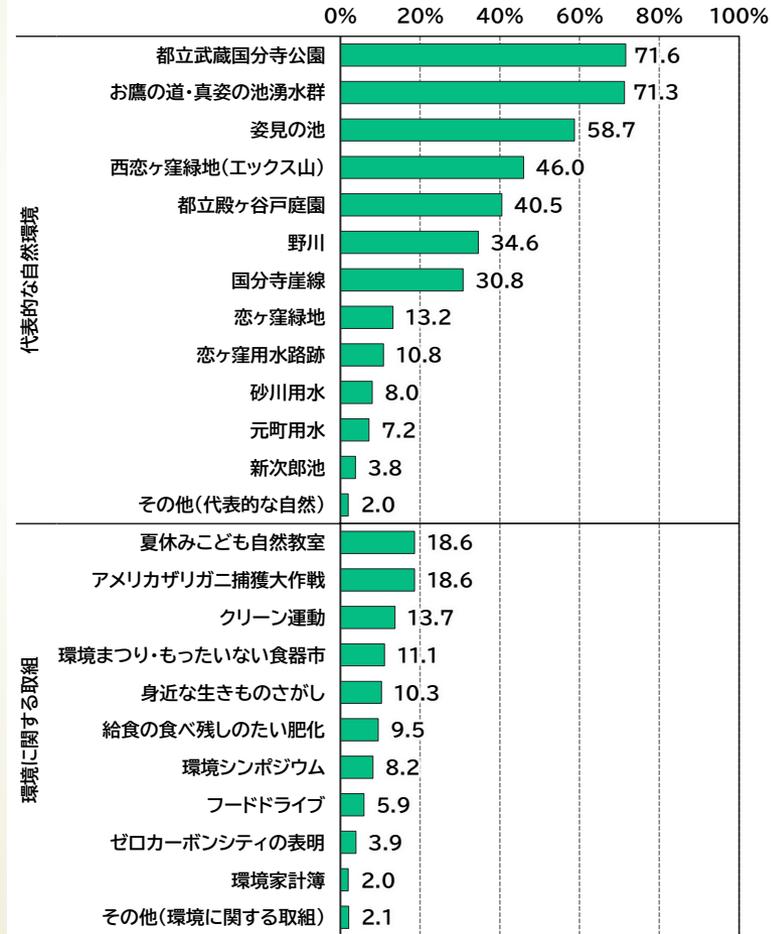
希少種* ※盗掘、盗採などの影響を考慮し、場所は非掲載

植物	キンラン、カワヂシャ、タシロラン、ギンラン、アイヌスカイノヅメ、キツネノカミソリ、ニリンソウ など
鳥類	ツミ、フクロウ、サシバ、カイツブリ、カッコウ、オオタカ、モズ、カワセミ、オナガ など
ほ乳類・は虫類・両生類	ヒガシニホントカゲ、ニホンカナヘビ
昆虫類	コシロシタバ、ヤナギハムシ、ヤマサナエ、ネグロセンブリ、ヤマトクロスジヘビトンボ など
クモ類	キシノウエトタテグモ、トゲグモ
水生生物	アブラハヤ、ドジョウ、スジエビ、サワガニ など

興味・関心

市の自然環境・環境に関する取組の認知度

市の自然環境・環境に関する取組の認知度[n=613](複数回答)

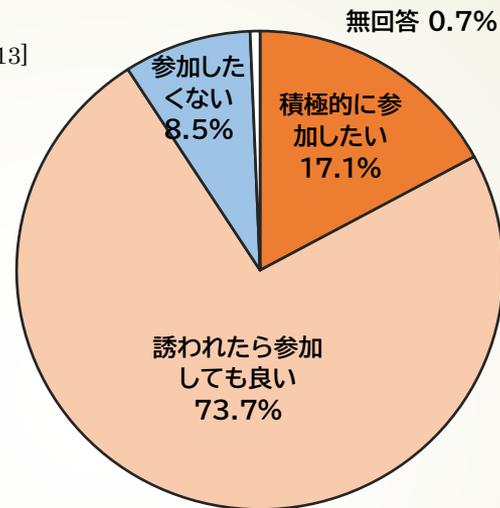


国分寺市環境に関する次世代アンケート調査 (令和5年度)

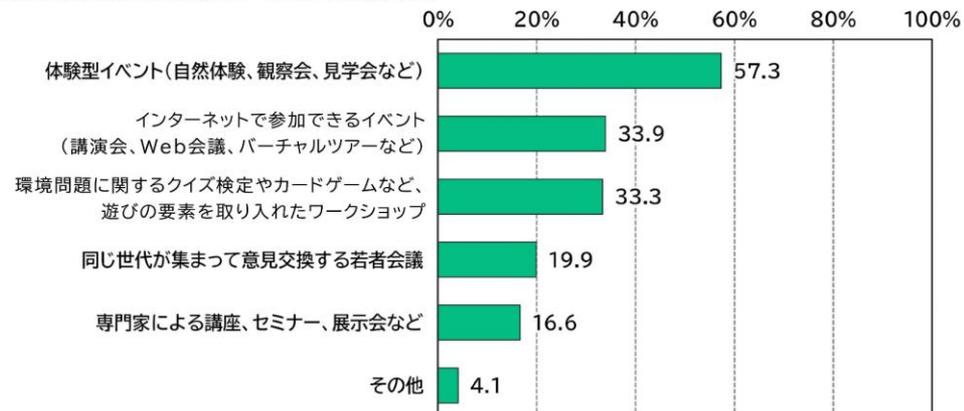
興味・関心

環境学習・環境活動への参加意向

環境学習・環境活動への参加意向[n=613]



参加してみたい環境活動[n=613](複数回答)





国分寺市生物多様性地域戦略(案)

生物多様性からみた国分寺市の課題

みどりの量



みどりの質



興味・関心

国分寺市生物多様性地域戦略（案）

人と自然と多様な生きものが共生するまちの実現

【基本方針】

- ▶ 国分寺の自然と生物多様性への愛着の形成
- ▶ 生物多様性の保全と回復
- ▶ 生物多様性の視点でのまちづくり

興味・関心

みどりの質

みどりの量

国分寺の自然と生物多様性への愛着の形成

国分寺の自然と生きものの魅力の情報発信

- 市を代表するスポット、身近な動植物を紹介
- 興味と関心を高めるツール(動画、イベント、マップ、クイズなど)
- 情報の見える化・一元化



生物多様性の理解と浸透

- 自然の恵み、生物多様性の意義、生物多様性の危機などの理解や、地産地消やグリーン購入等の行動変容を促すための普及啓発
- 子どもから大人まで自然と生きものにふれあい、体験
• 学習する機会の創出



生物多様性の保全と回復

生きものの生息状況に関する情報の収集・活用

- 専門員による動植物調査、水環境の定期的な調査の実施
- 情報を市民等と共有、生物多様性に配慮した公園・緑地等の維持管理などへの活用



適切な手入れと利用による樹林地などの持続可能な維持・保全

- 市民活動団体や事業者との連携・協働による樹林地等の維持管理及び利活用
- 手入れで発生する間伐材や落ち葉等の利活用やレクリエーションを組み合わせた、楽しみながら継続できる樹林地等の維持管理方法の検討



生物多様性の視点でのまちづくり

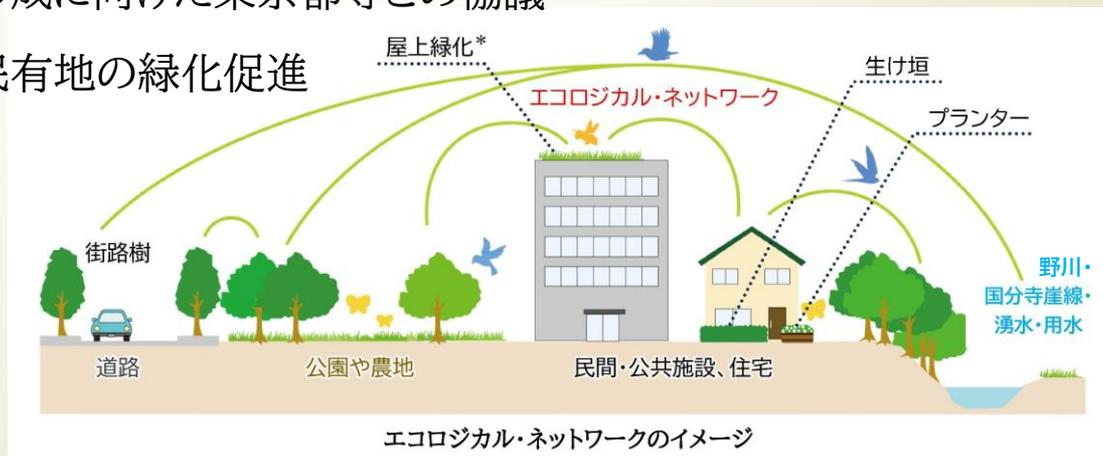
エコロジカル・ネットワークの形成

- 生物多様性に配慮した緑化の手引の作成と普及啓発
- 公園・緑地等の拠点の間をつなぐまちなかの小さな生きもの生息空間づくりの促進
- 都市計画緑地の指定の検討



都市整備における生物多様性への配慮

- 生物多様性に配慮した公共施設の緑化推進
- 広域的な緑と水の軸の形成に向けた東京都等との協議
- 生物多様性に配慮した民有地の緑化促進



施策の展開図(将来イメージ)

